



立西巻き

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

尼崎市立立花西小学校

校長 笠井美香

2025.12.22 (月)

No.46

「やりがいしかありませんやんつ。」

18日(木)は、よもよもさんが図書室内清掃。断捨離まつり。

19日(金)は、ぴかぴかさんが家庭科室清掃。断捨離まつり
一体、いつからあるんやろう…と思うものが出てくる。出てくる。出てくる。
いつか使うだろうと思って置いておいたと思われるものが、散在。
子ども達だけでは、行き届かない場所には、ホコリがあちこちに。



大掃除。やりがいしかありませんでしたね。さすが、ぴかぴかさん達。
てきぱきてきぱきてきぱき…と音が聞こえてきそうに掃除が進んでいきました。断捨離の大きな効果は、その後の片付けや掃除が楽になることだそうです。シンプルに、わかりやすく学校生活を送ることができるように、美

しくしてくださいました。子ども達と先生達には、このあと、ほこりやいらないものが、またまた たまらないように、心がけて、家庭科室を使って欲しいと思います。



終わってからのホットタイムでは、地域の様子や学校や地域行事の昔のお話で盛り上がりいました。

「昔はね。JR から阪急電車が見えていたんよ。

このへんは、田んぼや畠だらけだったんよ。」

と教えていただき、驚きました。右の写真は、3 丁目の町会長様から提供していただいたものです。

左に見えるのが、約 60 年前の建築中の立花西小学校の姿です。周りは田や畠だらけですね。



立花西小学校ピーク時は 2500 人の子ども達が学校で学んでいました。当時は、子ども会活動も盛んで、立西音頭

や餅つきなど、地域や PTA と連携した活動もたくさんあったそうです。時代は流れ、地域力の低下や働く保護者も増え、家庭へのお願いも難しくなってはきました。それでも、こうして、「できることを できる時にできる人が」を合言葉に、立花西小学校区に住む皆さんのが集まり、立花西小学校を愛してくださることをうれしく思っています。令和 8 年度 60 周年を迎える立花西小学校。子ども達や保護者の皆さん、地域の皆さんのが「うちの学校はね…」と言って、うちの学校自慢ができる。うちの学校を語れる。うちの学校に子どももお父さんもお母さんも、じいちゃんもばあちゃんも、近所のおばちゃんもおじちゃんもみんなが集う地域の学び(教育)の拠点を構築していくたらと思っています。どうぞ、引き続き、ご協力お願いいたします。